
2025年度 第111回

日本獣医麻酔外科学会学術集会

2025年12月12日_金・13日_土・14日_日

ご協賛のお願い



◆主催◆

一般社団法人日本獣医麻酔外科学会

2025年度 第111回日本獣医麻酔外科学会学術集会

ご協賛のお願い

2025年 6月

2025年度 第111回日本獣医麻酔外科学会学術集会

大会長 片山 泰章 (岩手大学)

拝啓 時下 益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。本会に対しましては、日頃から多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では2025年12月12日(金)・13日(土)・14日(日)の3日間、仙台国際センターにおいて2025年度第111回日本獣医麻酔外科学会学術集会を開催することとなりました。プログラムは三分野委員会(整形外科、軟部組織外科、麻酔・疼痛管理)における教育講演、リフレッシャーコース、シンポジウム、パネルディスカッションを中心に、若手獣医師の教育に注力した「レジデントによる若手獣医師のためのBasicセミナー」、「専門医と囲むFIRESIDE(座談会)」、男女共同参画をテーマとした「ハートウォーミングパネルディスカッション」などを企画しており、若手からベテランまで多くの獣医師に参加いただける内容です。また、公募演題にはアワードを設置しているほか、発表を行う若手獣医師や獣医学生には旅費交通費の支援を行います。

獣医麻酔学および外科学に関する研究、教育および獣医療の促進を図り、ついでに学術文化の発展に寄与する学術集会となるよう鋭意努めてまいりますので、何卒ご支援のほど賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

2025年度 第111回日本獣医麻酔外科学会学術集会

111th Academic Meeting of the Japanese Society of Veterinary Anesthesiology

開催期間：2025年12月12日(金)・13日(土)・14日(日)

見逃し配信 2か月程度を予定

会 場：仙台国際センター

宮城県仙台市青葉区青葉山 <https://www.aobayama.jp/>

主 催：2025年度 第111回日本獣医麻酔外科学会学術集会開催準備委員会

大会長 片山泰章 (岩手大学)

実行委員長 小松 亮 (あきたこまつ動物病院)

開催準備委員会事務局 岩手県盛岡市上田 3-18-8 岩手大学獣医学部附属動物病院

学会本部事務局 東京都文京区本郷 2-29-7 大谷ビル 3階

TEL：03-4500-0195 FAX：03-4500-0196

申込先フォーム

<https://form.run/@2025-111-sponsor>

申込期間

2025年8月1日(金)～10月31日(金)



協賛募集内容		全て消費税込表示
① 賛助金	100,000 円 / 一口	
② 展示ブース	100,000 円（土日 2 日間）	
③ ランチョンセミナー	50 席：100,000 円 100 席：150,000 円 200 席：200,000 円	
④ サテライトセミナー	150,000 円【会場枠により先着順となる場合がございます】	

① 賛助金：100,000 円（税込） / 一口

学術集会サイトにてご芳名を掲載させていただきます。

ご希望の場合、ロゴマークのバナーを掲載致します。（リンク掲載可）

② 展示ブース：100,000 円（税込）（12 月 13 日出・14 日回）

基礎小間 100,000円/1ブース【予定募集数：60 ブース程度】

1 ブース：2,270mm×1,500mm程度を予定（バックパネル＜システムパネル＞付き）

装 飾：電源使用料金 10,000 円 / 500w・コンセント 2 口
社名板(予定 700mm×200mm) 5,000 円 / 1 枚
机(予定 W1800mm×D600mm×H730mm) 無 料(クロス付)
椅子 無 料

展示期間は、12 月 13 日(出)・14 日(回)の 2 日間（両日 9:00 ～ 17:00 頃を予定）となります。
ブースサイズ（社名板、机のサイズ含む）は予定となります。全体のブース数を確定後、若干の変更を行うことがありますのでご了承ください。

搬入・搬出等の詳細およびサイズの確定情報について、申込締切後、改めてご案内いたします。

アイランド形式など、スペース出しをご希望の場合は別途お問い合わせください。

配置場所や出展料をご相談の上、検討させていただきます。

※展示に関するご注意

本学術集会での展示は、原則として農林水産省承認の医療機器等を対象としますが、未承認であっても、すでに海外あるいは国内でその有用性が広く認識されている（専門書や学術雑誌などに記載がある）と認められる場合は、学術および臨床技術の向上と発展を目的として、展示することができます。ただし、その展示に際しては、未承認であること、販売や譲渡ができないことを明らかにしてください。また、関係資料等の配布は、専門書や学術雑誌などに記述された信頼性が高いものに限りします。

③ ランチョンセミナー：100,000 円～ 200,000 円（税込）（12 月 13 日(土)または 14 日(日)）

テーマおよび講師を決定の上、お申込下さい。

日 程 12 月 13 日(土) または 14 日(日) のいずれか 1 日を選択 昼食時間 60 分を予定
共 催 「2025 年度第 111 回日本獣医麻酔外科学会学術集会」と「協賛企業」の共催
人 数 1 会場あたり 50 ～ 200 人
費用負担 講師謝礼・旅費 …… 貴社ご負担
会場費（備品代込）… 100,000 円～ 200,000 円（学会事務局よりご請求）
弁当代： ……………（実費）1,000 円～ / 個（飲み物代込）（学会事務局よりご請求）

※日時・会場は先着順で決定いたします。ランチョンセミナーは対面のみ（配信なし）となります。

※テーマ・座長・演者の選定と注意点

原則として企業にて選定して頂きます。機器や薬品などをテーマとする場合は、農林水産省で小動物医療用に承認が得られているものを原則とします。ただし、未承認であっても、すでに海外あるいは国内でその有用性が広く認識されている（獣医外科学ならびに獣医麻酔学分野の成書、専門書、あるいは学術雑誌に記載があること）と認められる場合は、学術および臨床技術の向上と発展を目的に、テーマとして取り扱うことができます。しかし、その際には、未承認であり、販売や譲渡ができないことを明らかにし、販売を目的とした会社名と商品名の宣伝はしないでください。また、関係資料等の配布は、専門書や学術雑誌などに記述された信頼性が高いものに限ります。

④ サテライトセミナー：150,000 円（税込）（12 月 12 日(金) 但し 11 日(木)から 2 日開催も可能）

下記の企画要項をご参照の上、お申込下さい。

1. 目的

- ・獣医外科学分野ならびに獣医麻酔学分野の知識あるいは技術の向上を目的とする。

2. 特徴

- ・講演だけではなく、実技講習も実施可能である。
- ・全体の責任は学会が持ち、セミナーの企画および運営は主催企業が主体となり行う。

3. 条件

- ・プログラムは企業単独ではなく、その分野に精通している獣医師とともに計画し、この場合の獣医師は日本獣医麻酔外科学会の会員であること。
- ・実技講習の場合は、模擬動物または臓器（できれば模擬臓器）を使用し、生体を使用する場合には、倫理委員会の承認を受けなくてはならない。また、講師と受講者に対して十分に安全であること。
- ・主催企業で販売している製品を取り扱うことができるが、農林水産省で小動物医療用に承認が得られているものを原則とする。ただし、未承認であっても、すでに海外あるいは国内でその有用性が広く認識されている（獣医外科学ならびに獣医麻酔学分野の成書、専門書、あるいは学術雑誌に記載があること）と認められる場合は、学術および臨床技術の向上と発展を目的として、取り扱うことができる。
- ・農林水産省に承認されていない器具、機器、薬剤等を使用する場合には、セミナー内で販売および譲渡行為を行ってはならず、販売を目的とした会社名と商品名の宣伝や商業的な目的の写真及び動画の撮影も認めない。また、当該製品の関係資料等の配布は、専門書や学術雑誌などに記述された信頼性が高いものに限る。

4. 運営

- ・主催企業が主体となって運営を行う。
- ・参加費は学術集会参加費とは別とし、主催企業が受講者から徴収する。
- ・開催場所は基本的に学術集会会場とし、施設使用料は主催企業側が負担する。
- ・セミナー運営（アナウンス、受講者の受付、ハンドアウト作製など）は主催企業で行う。
なお、開催アナウンスは学術集会ホームページ上でも行う。
- ・参加者は一般社団法人日本獣医麻酔外科学会会員に限定し、さらに学術集会参加登録者とする。

5. 採択

- ・サテライトセミナーの採択は学術担当理事ならびに倫理委員会で審査の上で決定する。

6. その他

- ・日程について指定日以外で希望のある場合は、経費（会場費、機材費等）を主催企業が負担の上、開催を認めることがある。